

# 地域住民による地域づくりを学ぼう!

## まちづくり 先進地視察

まちづくり地区会議から視察の提案を受け、島根県の3か所の視察を行いました。

### 目的

地域づくりに取り組む住民組織の研究のため。

### 調査日

10月3日(水)

### 参加者

8地区のまちづくり委員と役場職員計32名

### ①地域自主組織「日登の郷」

島根県雲南市日登地区は、人口約1,600人、高齢化率は34.3%。公民館の区域を範囲とする地域自主組織(以下、組織)を平成18年7月に設立し、日登地区地域振興計画を策定した。

公民館と一体的に地域づくりを推進するため、平成22年4月に公民館条例を廃止し、組織と統合した。事務局は、会長(施設長兼務)・主事・施設主事(3名は以前の公民館職員と同様の扱い)と、県の定住財団助成事業を活用し、インターンを1名雇用している。

組織は総務部、環境安全部、福祉部、産業部、文教部の5つの部会から構成され、各集落の自治会長が各部に配属される。地域交流会、自治会葬儀の改善、環境美化活動、交通安全、防災、いきいきサロン開催、敬老会、休耕地対策、ブランド品開発、どぶろく特区と田舎レストラン運営、子育て支援、保育ニーズの調査、体育祭、青少年教育など、公共的機能を担う多くの事業を展開されている。また、当初から、各種団体との連携が困難であつ

たが、消防後援会ほか2団体が行っていた各戸集金などの煩雑な業務を組織が担い、実績の積み重ねで協力者を増やした。

担当者によると、ここまで来れたのは住民の頑張りもさることながら、地域に住んでいる市職員のサポートが大きかったとのこと。

### ②谷自治振興会

島根県飯南町谷地区は、谷村をもとにした旧小学校区の地域。人口は261人、高齢化率は47%。平成16年6月に組織を設立し、谷自治振興会地域計画を策定した。

昭和50年代から地域づくりを進めてきたので無理なく自治振興会が形成された。公民館との間では、費用がかかる事業は公民館、また、収益を伴うものは自治振興会、と分担し、協力してまちづくりを進めている。若い人に戻ってきて欲しいが、地域産業や就労がないため、「地域おこし協力隊」として、町外の人材を2名採用し、地域づくりを進めている。

### ③頓原公民館

#### (頓原放課後子ども教室)

島根県飯南町教育委員会は、「放課後子ども教室」という制度を用い、子どもの居

場所づくりを頓原公民館ほか2地区にて実施されている。対象は全児童・生徒。開館日は、

平日の放課後(17時30分(12月)3月は17時まで)、土・日・祝日は休館。長期休業は、原則13時から開館(事前申込があれば8時30分から)。利用規定は、原則自己責任で利用。申込不要、利用料無料、保護者に頓原公民館に立ち寄ることを伝えたいうえで利用するよう子どもたちには指導している。また、お菓子は出さず、お茶は水筒持参。細かな手をかけず、子どもの居場所を作っている。

まちづくり高麗地区会議では、現在、旧高麗保育所の活用や住民自治組織設立についても検討が進められており、参加者の方から「とても参考になった。今後の取り組みに生かしていきたい」と声が聞かれました。

## カップル誕生! 婚活イベント

9月30日(日)、「築き会」の主催で、大山町で採れた食材でバーベキューをしながら独身男女の交流を深めようと「B×BコンIN大山町」と題した婚活イベントが、「風の通り道」(平田海岸)で行われました。

参加者の多くは大山町在住者で、女性は、県内各市町村からも参加され、総勢35名でのイベントとなりました。参加者は、協働でバーベキューの準備をし、気になる相手の連絡先を交換するなど、それぞれ活発な交流が行われました。主催者によると、この日は、3組のカップルが誕生したとのこと。

◆問い合わせ先 企画情報課未来づくり戦略室

☎0859-54-5202